

## 使用上の注意改訂のお知らせ

β-ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤

日本薬局方 注射用タゾバクタム・ピペラシリン

**タゾピペ<sup>®</sup>配合静注用2.25「DSEP」**

**タゾピペ<sup>®</sup>配合静注用4.5「DSEP」**

**タゾピペ<sup>®</sup>配合点滴静注用バッグ2.25「DSEP」**

**タゾピペ<sup>®</sup>配合点滴静注用バッグ4.5「DSEP」**

タゾバクタム・ピペラシリン配合注射液

処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

2016年7月

製造販売元 **第一三共エスファ株式会社**  
販売提携 **第一三共株式会社**

このたび、標記製品の「使用上の注意」の一部を改訂いたしましたので、ご連絡申し上げます。  
つきましては、今後のご使用に際しご参照いただくとともに、副作用等の治療上好ましくない有害事象をご経験の際には、弊社MRに速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

### 1. 改訂の概要

「適用上の注意」の項の「調製方法：＜バイアル製剤＞」にタゾピペ配合静注用2.25「DSEP」(2.25gバイアル)の溶解後の液量を追記しました《自主改訂》。

### 2. 改訂内容〔( ) 自主改訂〕

改訂後	改訂前
<p style="text-align: center;"><b>【使用上の注意】</b></p> <p>10. 適用上の注意</p> <p>(1) 調製方法：</p> <p style="padding-left: 20px;">＜バイアル製剤＞</p> <p>1) 現行通り</p> <p>2) 本剤2.25gバイアルにおいて、1バイアルを生理食塩液及び5%ブドウ糖注射液10mLに溶解した時の溶解後の液量は、いずれも11.7mL (192mg (力価) /mL)となる。 また、本剤4.5gバイアルにおいて、1バイアルを生理食塩液及び5%ブドウ糖注射液20mLに溶解した時の溶解後の液量は、それぞれ23.3及び23.4mL (193及び192mg (力価) /mL)となる。</p> <p>3)～5) 現行通り</p>	<p style="text-align: center;"><b>【使用上の注意】</b></p> <p>10. 適用上の注意</p> <p>(1) 調製方法：</p> <p style="padding-left: 20px;">＜バイアル製剤＞</p> <p>1) 略</p> <p>2) 本剤4.5gバイアルにおいて、1バイアルを生理食塩液及び5%ブドウ糖注射液20mLに溶解した時の溶解後の液量は、それぞれ23.3及び23.4mL (193及び192mg (力価) /mL)となる。</p> <p>3)～5) 略</p>

流通在庫の関係から、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでに若干の日数が必要ですので、ご使用に際しましては、ここにご案内申し上げました改訂内容をご参照いただきますようお願い申し上げます。

☆最新の添付文書情報は、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>) もしくは弊社ホームページ (<http://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>) に掲載しておりますので、併せてご参照いただきますようお願い申し上げます。


なお、PMDA による医薬品医療機器情報配信サービス「PMDA メディナビ」にご登録いただきますと、医薬品の重要な安全性情報がタイムリーにメール配信されます。  
(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html>)



【資料請求先】

第一三共エスファ株式会社 お客様相談室  
〒103-8426 東京都中央区日本橋本町3-5-1  
Tel: 0120-100-601

製造販売元  
**第一三共エスファ株式会社**  
東京都中央区日本橋本町3-5-1

販売提携  
 **第一三共株式会社**  
Daiichi-Sankyo 東京都中央区日本橋本町3-5-1